



2021年1月14日  
株式会社メディクルード  
EDGEMATRIX株式会社  
株式会社NTTドコモ  
パナソニックi-PRO センシングソリューションズ株式会社

## 「映像エッジ AI」を活用した介護 AI ソリューションの導入に向けた 検証環境の構築および実証実験を開始

～医療・福祉、IT、通信分野を融合し、介護の未来に向けて協業～

Genki Group の株式会社メディクルード（以下、メディクルード）、EDGEMATRIX（エッジマトリクス）株式会社（以下、EDGEMATRIX 社）と、株式会社NTTドコモ（以下、NTTドコモ）、パナソニック i-PRO センシングソリューションズ株式会社（以下、i-PRO）は、現場（エッジ）でカメラ映像などを AI 処理する「映像エッジ AI」を活用した介護 AI ソリューションの実際の介護現場への導入に向けた検証環境の構築および実証実験（以下、本実証実験）を開始します。

現在、日本やアジアの介護事業において、職員不足は顕著な社会課題となっており、介護職員の目が届かない場所や時間帯等に誤嚥や転倒、不適切ケア、徘徊などの、インシデント・アクシデントが起きる可能性があることから、介護職員にかかる負担は増す一方の状況にあります。こうした背景のなか、不意の事態への迅速な対応や不慮の事故を防止するため、リアルタイムに介護現場のカメラ映像を解析する技術はますます重要となっており、需要が高まっています。

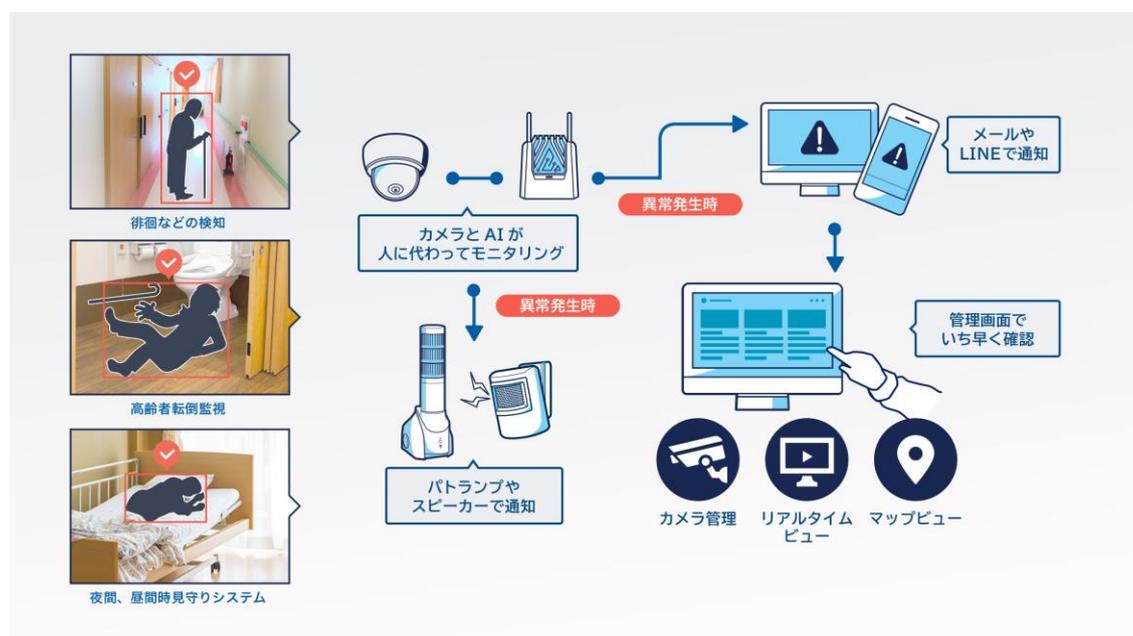
今回の協業を通じて、Genki Group が運営する介護施設（社会福祉法人元気村グループ、株式会社サンガジヤパン）に、カメラおよび「Edge AI Box<sup>※1</sup>」を設置し、「映像エッジ AI」を用いたプラットフォームサービスである「EDGEMATRIX」<sup>※2</sup> を活用した AI 分析、各種アプリケーションの検証環境の構築および実証による効果検証を行います。これにより、さまざまな AI アルゴリズムや、技術を保有するベンチャー企業の AI アプリを、実際の介護現場で検証することで、介護現場が本当に必要としている最適なアプリケーションの開発につなげ、介護品質の向上や介護業務のデジタルトランスフォーメーションを進めていきます。

まず、本実証実験の第一弾として、社会福祉法人元気村が運営する介護施設「かわぐち翔裕園」内にカメラおよび「Edge AI Box」を導入し、「EDGEMATRIX」サービスで提供している徘徊者検知や侵入検知の AI アプリを活用することによる効果の検証および現場の利用環境に合わせたカスタマイズを進めるとともに、医療・介護向けの新たな AI の開発および検証を行います。「映像エッジ AI」の活用により、映像データをクラウドにアップロードすることなく、現場に設置する「Edge AI Box」内で AI 処理を行ったデータから異常の検知などを行うことが可能となるため、介護を受ける方や職員のプライバシーを保護しながら映像ソリューションを利用することができます。

本実証実験では、以下複数の「映像エッジ AI」の介護現場での検証を予定しており、介護機能に限らず、防犯など施設のセキュリティ強化も見据えて、「映像エッジ AI」の活用を検討します。

- ・徘徊などの検知(動体分析による異常行動アラート)
- ・高齢者転倒検知
- ・侵入検知
- ・職員メンタルチェック(顔認証と勤怠データベース)
- ・夜間、昼間時見守りシステム
- ・誤薬検知

### <介護現場での「映像エッジ AI」によるソリューション活用イメージ>



メディクルードは、全国に拠点を持つ医療・福祉領域の企業グループです。介護施設において安全に効率的に実証実験を進められる環境を用意し、協力各社と共に介護の未来を構築していきます。

EDGEMATRIX は、映像エッジAIデバイスとアプリ、そしてプラットフォーム(アプリの開発から運用までを効率的に進める統合環境)を提供し、今回のプロジェクトでは技術面での課題解決に尽力します。

NTT ドコモは、デジタルトランスフォーメーションによる新たな価値創出と社会課題解決に取り組んでおり、映像エッジ AI や 5G を活用したソリューション提供により、介護現場における業務効率化や安心安全に貢献します。

i-PRO は、国内IP監視カメラトップシェアメーカーとして 60 年以上培った撮像技術を活かし、AI 画像解析に最適なカメラとセンシング技術を提供し、介護現場における最先端の「目」の役割を担っていきます。

今後も4社は各社の強みを生かして、未来型の介護ソリューション創出に取り組み、介護業界の業務を効率化することで職員の負担軽減やより安全・安心な環境づくりをめざしてまいります。

※1 「Edge AI Box」とは NVIDIA Corporation の GPU を搭載したエッジデバイスです。

※2 「EDGEMATRIX」は、現場（エッジ）でカメラ映像などをAI処理する「エッジ AI」を簡単に導入、管理可能な映像エッジ AI プラットフォームで、EDGEMATRIX 社が提供しています。(URL: <https://edgematrix.com/business/platform/>)

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先			
株式会社メディクルード 広報 Email: <a href="mailto:info@mediclude.jp">info@mediclude.jp</a> TEL: 03-5770-5277	EDGEMATRIX 株式会社 Email: <a href="mailto:info@edgematrix.com">info@edgematrix.com</a>	株式会社 NTT ドコモ 5G・IoT ビジネス部 ソーシャルイノベーション推進・ 産業基盤ソリューション担当 TEL: 03-5156-2479	パナソニック i-PRO センシン グソリューションズ株式会社 広報 Email: <a href="mailto:press_i-pro@gg.jp.panasonic.com">press_i- pro@gg.jp.panasonic.com</a>

参考

## 各社概要

会社名	株式会社メディクルード
代表者	代表取締役社長 神成 裕介
所在地	東京都港区六本木 6-1-24 ラピロス六本木 3 階
営業開始日	1997 年 12 月 9 日
従業員	35 名(連結 1,400 名、Genki Group 全体 6,233 名) ※2020 年 6 月現在
主な事業内容	医療福祉施設等の事業推進 ・経営コンサルティング ・マーケティング ・介護、福祉事業 ・海外事業

会社名	EDGEMATRIX 株式会社
代表者	代表取締役社長 太田 洋
所在地	東京都渋谷区代官山町 8-7Daiwa 代官山ビル
営業開始日	2019 年 4 月 26 日
従業員	36 名
主な事業内容	大容量データをデータ生成現場にて AI 処理し活用するエッジ AI 事業を展開

会社名	株式会社 NTT ドコモ
代表者	代表取締役社長 井伊 基之
所在地	東京都千代田区永田町 2-11-1 山王パークタワー
営業開始日	1992 年 7 月 1 日
従業員	8,100 名(当社グループ 27,558 名)(2020 年 3 月 31 日現在)
主な事業内容	・通信事業 ・スマートライフ事業 ・その他の事業

会社名	パナソニック i-PRO センシングソリューションズ株式会社
代表者	代表取締役社長 尾崎 祥平
所在地	福岡市博多区美野島 4-1-62
営業開始日	2019 年 10 月 1 日
従業員	約 1,300 名(海外関係会社を含む) (2020 年 3 月 31 日現在)
主な事業内容	・セキュリティ・医療・産業分野向け機器・モジュールの開発、製造、販売 ・システムインテグレーション、施工、保守、メンテナンス及びこれらに関するサービスを含む各種ソリューションの提供

## GenkiGroup各企業について

### ■Genki Group(和名:元気グループ)について

1974 年設立。「共に生きる」の共通理念のもと、医療・介護福祉・教育分野を中心に複数の事業運営を行なっているコングロマリット。医療系 17 施設・介護福祉系 92 施設・教育系 6 施設等からなり、株式会社メディクルード・社会福祉法人元気村グループ・株式会社サンガジャパンも Genki Group に属する。

URL: <https://genki-group.jp/>

### ■株式会社メディクルードについて

1997 年設立。医療機関の事業推進事業(コンサルティング)においては、財務や労務・情報管理・施設管理・HR・マーケティングといった“非医療業務”を請け負うことで、医療従事者が医療行為に専念できる環境づくりを行う。主に美容クリニックや歯科医院に対して展開。介護事業については子会社の GenkiSanga holdings を通じ、日本、中国、台湾において介護事業を展開し、事業拡大をしている。

### ■社会福祉法人元気村グループについて

1993 年設立。国内 41 施設を運営する社会福祉法人立の介護施設運営法人としては、日本最大級の規模を誇る。早期から、iPad・インカム・Pepper・HAL 等の ICT・IOT 機器を積極的に導入し、「家族主義」と「現場主義」をモットーに、地域から世界に広がる感動介護を実現し、全ての人が元気に笑顔で楽しく「共に生きる」社会の実現を目指す。

### ■株式会社サンガジャパンについて

2012 年設立。国内 49 施設、海外 2 施設、関連会社 1 社を運営。兄弟企業である社会福祉法人元気村グループと理念を同じくし、全ての人が元気に笑顔で楽しく「共に生きる」社会の実現を目指す。また日本同様に高齢社会を迎えるアジア諸国へ進出、日本の高品質な介護技術の輸出も行う。

共に生きる

以上